



僕は実のところ落語家になりたかったんですよ。結局、演劇の方へ進んで劇団で活動したり、ストリップ劇場でコント修行したりして、テレビドラマにも出れるようになったわけです。でも、偏らずに仕事の幅を広げて行きたいというつも意識しています。

その幅ですが、今度の映画は大きかった(笑)。最初、木村監督に会ったとき「撮影に命をかけている」と言われたので、命かける人もあまりいないなと思って・・・僕も望むところだと答えました。

それが山に入ったら、傾斜が30度とか35度とか、垂直の壁です。這うように登るしかなく、腕がパンパンになりました。だいたい僕なんかアイゼンの付け方もわから

なかったくらいだし、石井スポーツの店員さんが1回教えてくれただけ・・・。

僕の演じた木山竹吉は、測夫の役なので、測量のシーンもかなりあります。選点作業をして、櫓を担いで、測量が終わったら三角石を背負って登って設置する、本当に地道な作業ですよ。山での最後のシーンは、選点作業が終わったところで、劔岳を皆で見上げる場面。リハーサルなしの一発本番で、監督の「OK!」が出て・・・この監督の「OK!」言い方が気持ちよくて、なんか燃え尽きました。

帰ってきてからはボートとしちゃって。前と気持ちが変わったというか、監督のように命がけじゃないけれど、一つひとつの仕事を大切にしていかなければいけないと感じています。

モロ 師岡 もろもろおか

1959年2月、千葉県出身。花形演芸大賞銀賞受賞。北野監督「キッズ・リターン」出演。東京スポーツ映画大賞助演男優賞。現在、テレビドラマ「OLにつぼん」出演中。コント、一人芝居等でも活躍。